

平常時からの備えが身を守る NHK ニュース・防災アプリ

身のまわりの
災害リスク確認!

Point
1

ハザードマップを
塔載

洪水の浸水想定、
土砂災害の警戒地域が
確認できます。



河川状況を
チェック!

Point
2

河川情報・
河川カメラ

リアルタイムな河川の
状況をマップとカメラで
チェックできます。



災害情報を直接
お届け!

Point
3

3つの
地域登録

登録した地域の
警報や災害情報をお
届けします。



Let's get
started.

NHK
ニュース
防災

無料ダウンロードは
こちらから



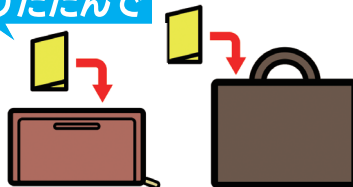
for iPhone/iPad



for Android

NHK 命を守ろう! ポケット防災手帳

折りたたんで



万一に備えて
常に携帯してください。

逃げんの なんでなん?



TEAM水害から命を守る 徳島県民×NHK

NHK徳島放送局
安藤 佳祐アナウンサー

“防災備蓄”の準備をしよう!

災害時は数日～数週間
ライフラインが断たれる可能性もあります。
もしもの災害に備えて、防災備蓄の準備や
見直しをしてみましょう。



水

1人1日3リットル
(飲料用+調理用水)
最低3日分

備えておくと便利なもの



アルファ米



即席めん



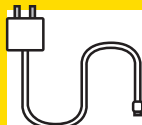
缶詰



懐中電灯



ラジオ



充電器

防災・減災報道はみなさまの受信料で支えられています。



毎月無料
新規契約



衛星契約変更



住所変更

スマートフォンからでも
お手続きいただけます。

受信料のご案内、受信契約のお申し込みや転居時のお手続き、
お支払い方法の変更、家族割引のお申し込みなど、各種お手続きはこちらから▶

受信料の窓口 <https://www.nhk-cs.jp/jushinryo/>



2021年 自治体が発表する避難情報に変更になりました

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
〜〈警戒レベル4までに必ず避難!〉〜			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示(注)
3	災害の おそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである(注) 避難表示は、現行の避難勧告のタイミングで発令する

内閣府防災「令和元年台風第19号等を踏まえた避難情報及び広域避難等に関するサブワーキンググループ」より参照

大切な人と確認しよう

家族や友人などの連絡先、いざという時のためにメモしていますか？

	_____	_____	_____
	_____	_____	_____
	_____	_____	_____
	_____	_____	_____
	_____	_____	_____

いざという時の避難場所、確認していますか？

避難場所

移動の時に危険なところは？

NHKスワープBOX

「とく6徳島」では、みなさまがスマートフォンやデジタルカメラなどで撮影した「いち押し」の動画を募集しています。

投稿はこちらから



NHK 徳島放送局

徳島県内のニュースやイベント情報等を掲載しています。

©NHK・dwarf



防災手帳のダウンロードはこちらから



NHK

川の氾濫 避難のポイント

浸水が始まる前に避難して！

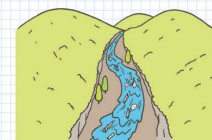
大河川



- ✓ 氾濫発生 広い範囲が長時間 浸水するリスク
- ✓ 支流から水が集まる 時間差で水位が上昇

2019年の台風19号では8つの河川で大雨特別警報の解除後に氾濫が発生
阿武隈川で9時間20分後 都幾川で8時間20分後でした

中小河川



- ✓ 山地では川幅が狭く 勾配が急
- ✓ 水位が短時間に急激に上昇
- ✓ 大量の土砂や流木が流れ被害が大きくなる



✓ 避難指示で避難を

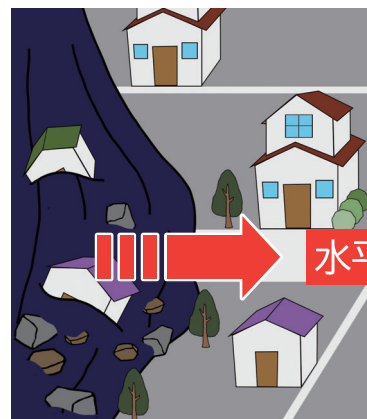
✓ 移動に時間がかかる人は高齢者等避難で避難を

避難情報が解除されるまで安全な場所で避難を続けて

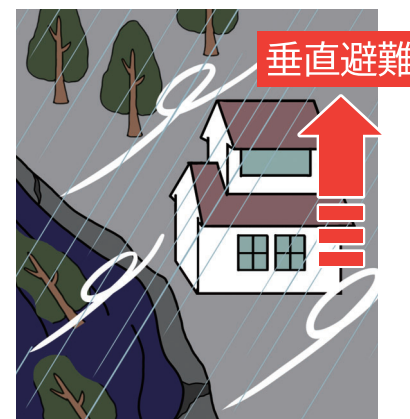
避難のタイミング

いざという時は… 安全な場所は指定避難場所だけとは限りません。

緊急時には、危険区域外の知り合いの家（水平避難）や、近くの鉄筋のマンション、自宅の2階（垂直避難）に避難して助かることもあります。普段から災害の可能性を想定し、命を守るシミュレーションをしておきましょう。



水平避難



垂直避難

少しでも川・がけより遠くへ

少しでも高いところへ

防災情報はNHKのデータ放送でも確認できます

